

平成 22 年 4 月 28 日現在

研究種目：基盤研究 (C)

研究期間：2007～2010

課題番号：19530238

研究課題名（和文） 高齢者向けサービスの提供における供給組織と政策に関する経済分析

研究課題名（英文） Economic Analysis of Organizations and Policies for Provision of Services for the Elderly

研究代表者

鈴木 純 (SUZUKI JUN)

神戸大学・大学院経済学研究科・准教授

研究者番号：40283858

研究代表者の専門分野：経済体制論

科研費の分科・細目：経済学・経済政策

キーワード：高齢消費者・関係的サービス・非営利組織・関係財

### 1. 研究計画の概要

高度に高齢化したわが国において、高齢者の経済活動が経済システム全体に及ぼすインパクトはますます大きくなっている。中でも、介護・福祉等に代表される諸サービス市場(高齢者対象市場)の量的・質的な変化は、供給主体の組織形態や、行政の関わり方、あるいは諸規制のあり方に大きな影響を与えるものである。

これらの背景のもと、本研究は、当該市場の諸特性を検討し、供給組織の形態（とりわけ、非営利組織）と行動を分析し、社会保障政策や消費者保護政策等の政策を評価するための基礎理論を形成することを課題としている。

### 2. 研究の進捗状況

福祉や介護等の諸サービスの供給について、当該市場に特有の情報のあり方、および高齢者対象サービスに顕著な「関係性」の高い取引の特性を組み入れ、供給組織形態としての非営利組織と「関係財」との機能的関連について分析を進めた。同時に、高齢者の経

済活動や関連諸制度に関するこれまでの研究・実態調査等を用いて、具体的な問題の所在、モデル設定の妥当性等について検討した。

経済行動に対する動機付けの要素として、個人間の関係は、これまでの経済学ではほとんど考慮されてこなかった。しかし近年、「関係財」という概念を用いることによって、個人間関係を明示的に分析に組み入れようとする試みが展開されている。高齢者向け福祉サービス供給の領域における非営利組織の行動分析について、関係財概念を導入することによって、福祉サービスの取引にともなう関係財の存在と、当該領域における営利組織に対する非営利組織の機能的優位性との関連について、一定の合理的説明を与えることが可能となった。また、これらの研究を通じて、当該産業における供給組織の多様性の議論だけではなく、非営利組織の経済的機能に関する分析や、福祉多元論・福祉社会論といった経済秩序論や経済政策構想の議論、あるいはソーシャル・キャピタルやコミュニティに関する諸議論などへと展開する可能性を示すことができた。

### 3. 現在までの達成度

② おおむね順調に進展している。

(理由)

サービスの関係性に着目し、関係財概念を取り入れた考察は、非営利経済部門の役割が大きい高齢者サービス市場の分析にとって、一定の成果であると考えられる。

### 4. 今後の研究の推進方策

これまでの研究をさらに進めて、高齢者向けサービス供給組織の経済行動に関する分析、およびそれらの特質が経済システムの秩序の中でどのように位置付けられるのかについて考察する。特に、高齢者対象市場に特有の情報のあり方、および高齢者対象サービスに顕著な「関係性」の高い取引の特性を組み入れ、供給組織形態としての非営利組織と「関係財」との機能的関連について分析を進めたい。サービスの関係性という特質は、高齢者向けサービスを含めた、さまざまな personal care service に共通した性質であると考えられる。それらのサービスの生産-消費において、「関係財」が取引の両主体の間で共同生産・共同消費されているとする考え方は、近年、ヨーロッパの研究者を中心に理論的・実証的分析が展開している。それらの研究展開を踏まえて、日本の関連する諸制度(公的介護保険制度など)のもとでの非営利組織行動の理論的研究を進める。

同時に、高齢者の経済活動や関連諸制度に関するこれまでの研究・実態調査等を用いて、具体的な問題の所在、モデル設定の妥当性等について検討する。

これらの研究のために、理論面での当該研究分野の研究者とならんで、社会学分野等の研究者や、行政機関の実務者との意見交換、およびそれらの分野での諸研究成果の調査

が必要となる。また、本研究に密接に関連する実態調査が行われている内外の諸地域や、関連政策が実際に施行されている(あるいは構想中である)自治体への調査・情報収集も、本研究における理論分析の現実妥当性にとって有用な役割をなすものである。

### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計4件)

- ① 鈴木純, 「関係財と社会関係資本」, 国民経済雑誌, 201(4), 1-12, 2010, 査読無.
- ② 鈴木純, 「非営利経済部門における組織原理の多様性と関係財」, 経済社会学会年報, 31, 45-53, 2009, 査読有.
- ③ 鈴木純, 「非営利組織の経済学」, 経済学・経営学学習のために, H21 前, 35-42, 2009, 査読無.
- ④ 鈴木純, 「非営利組織と関係財-福祉サービス供給における関係特殊性-」, 神戸大学経済学研究, 55, 51-63, 2008, 査読無.

[学会発表] (計1件)

- ① 鈴木純, 「労働における非営利性と社会関係- 経済システムの多元的構成の把握に向けて -」, 経済社会学会 第44回大会, 2008.9.27, 桜美林大学.

[その他]

- ① 鈴木純, 「非営利経済の多様性 : ポスト福祉国家の経済システム論」 神戸大学最前線, 13, 2010.